

正誤表

このたびは『研修医当直御法度 百例帖 第3版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書第1刷（2022年10月10日発行）に以下の誤りがありましたので、ここに訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

2023年5月22日
株式会社三輪書店

訂正箇所	誤	正
p.213 上から7行目 ～10行目	これらの薬剤名は専門医以外にはなじみがなく、覚えにくい。 ペバシズマブ（アバスチン [®] ）、 トラスツズマブ（ハーセプチン [®] ）、 イマチニブ（グリベック [®] ）、 ソラフェニブ（ネクサパール [®] ）、 スニチニブ（スーテント [®] ）など 語尾に-マブや-ニブが付くのが 共通点である。	CTLA-4 阻害薬：イピリムマブ（ヤー ボイ [®] ）、トレメリムマブ（イジユド [®] ） PD-1 阻害薬：ペムプロリズマブ（キ イトルーダ [®] ）、ニボルマブ（オプジー ボ [®] ）、セミプリマブ（リブタヨ [®] ） PD-L1 阻害薬：アテゾリズマブ（テ セントリク [®] ）、アベルマブ（パベン チオ [®] ）、デュルバルマブ（イミフィ ンジ [®] ）